

# 急拡大 感染

政府のコロナ対応が後手・小出しで、感染拡大が止まりません。緊急事態宣言について首相は昨年末、「宣言を出すような状況ではない」と述べ、「宣言」を発令した際も大阪府を加えることを否定していまし

小出し・後出し  
右往左往

た。英国でコロナ変異種が猛威をふるっているのに11カ国のビジネス関係者の入国の全面制限も大幅に遅れました。この中で内閣支持率は大きくダウン。政府のコロナ対応を「評価しない」は6割超です。

## 菅政権に不支持急増

7年8カ月 **86億円超**  
**1日307万円**

**機密費** 領収書不要  
つかみ金

国民が納めた税金なのに、何に使ったか国民がチェックできないお金——内閣官房機密費。菅首相は、官房長官だった7年8カ月に自分自身に86億円超、1日平均307万円も支出していたことを「しんぶん赤旗」が報じました（日刊紙1月4日、日曜版17日）。

官房機密費は、会計検査院にも支出先を明らかにしない“使途不明金”。菅氏の官房長官在任中は総額95億円。菅氏はこのうち86億8000万円（90.97%）を「政策推進費」（図）として支出しています。「政策推進費」は、官房長官に支出した時点で“支出完了”。領収書は不要で、菅氏しか使

年度	政策推進費	その他の支出	国庫返納額
2012	3億9700万円	1800万円	17万4383円
2013	11億1700万円	1億1200万円	7万5884円
2014	11億2300万円	1億0600万円	2万8902円
2015	11億0700万円	1億2200万円	3万0626円
2016	11億1500万円	1億1500万円	1万1313円
2017	11億1600万円	1億1300万円	1万3262円
2018	11億0600万円	1億2300万円	4万3268円
2019	11億1400万円	1億1600万円	2万7396円
2020	4億8200万円	3200万円	—
総合計	86億8000万円	8億6200万円	40万5034円

菅氏が支出した官房機密費（報償費）

※「政策推進費」と「その他の支出」は100万円未満は切り捨てのため、総合計と合わない場合があります。2012年度は12年12月26日から、20年度は20年9月16日までの支出。

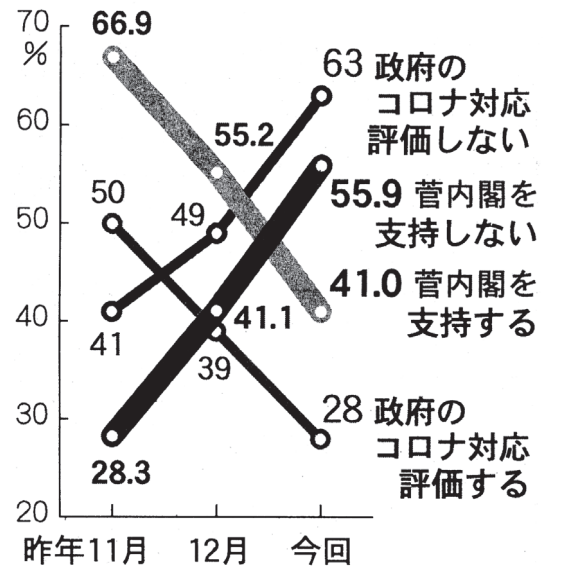
途を知らない”つかみ金”です。

官房機密費はこれまでも、私的流用や自民党の選挙対策など党利党略に使われた疑惑があります。昨年の自民党総裁選で菅氏は出馬表明の前日の9月1日に官邸内にあった官房機密費1億3200万円のうち9020万円を「政策推進費」として支出しました。

総裁選中にも支出

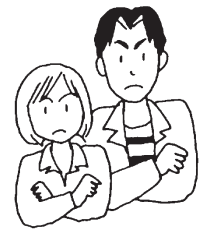
日本共産党

JNN9、10日調査  
菅内閣支持率と不支持率逆転  
コロナ対応「評価しない」6割



### 感染症法・特措法改定

政府が通常国会に提出する感染症法や新型インフルエンザ等特措法の改定案に、入院や時短を拒否した場合の罰則を盛り込みます。十分な補償があれば事業者は協力します。いま問題になっているのは入院拒否でなく、入院先が見つからないこと。



罰則は事態を悪化

罰則という強権的手法は「納得と合意」が大原則の感染症対策への逆行。日本共産党は反対です。

菅首相使い放題  
官房長官時代に